

活動報告 第7回実行委員会 (2月27日開催)



責任感を持ってやり遂げる

いよいよ本番まで1か月。
「安全に活動する・感染対策を
しっかりする責任について」
「実行委員になった時の初心を
思い出して、一人ひとりが、自
分の役割を果たして、それが集
まってすてきなまちが完成させ
よう」という話をしました。

本番までにやることの整理・役割分担

「今日はなにをする？どこまで完成する？」
「誰がやる？役割分担はどうする？」
「準備することには何かがある？」
など本番に向け最終準備に入っていました。
「通帳忘れちゃったけど、買い物できるかな・・・」
「問屋で買い出ししよう！」
「当日呼び込み役と、調理役だったらどっちがいい？」
など悩みながら話し合いながら、
やることを整理していく実行委員でした。



看板など当日使う
ものの製作にも
入っていきます

実際に使いたい
場所を見て、
イメージを湧か
せているチーム



問屋では資本金
を使って買い物



受付で市民証
を受け取り

「プレ子どものまち」

学生サポーターが店長役となり、4つのお店を開店。
実行委員はまちに参加する子ども役となって実際のまち
の流れを体験しながら理解を深めていきました。

受付で市民証と500カラットを受け取り、お店で買い
物をしたり仕事を選んで、働き、店長にサインをもらっ
て、銀行で給料を受け取ったり。

「まちってどんな感じ？」
「店長ってどんな仕事をするんだろう？」
「自分たちの企画で足りない準備はないかな？」
楽しみながら考えました。

働いたり



銀行でお給料
をもらって

稼いだお金で遊ぶ

